

ゆりはまにあ

2018年4月10日発行

湯梨浜町観光協会

〒682-0715 鳥取県東伯郡湯梨浜町(おひ)温泉 5-22

TEL(0858)35-4052 FAX(0858)35-4701

H P <http://www.yurihama-kankou.jp/>

F B <https://www.facebook.com/yurihamakannkou>

湯梨浜町観光協会  会員募集中!!

お帰りなさい 四ツ手網/東郷池のシンボル復旧へ

～2016年10月の鳥取県中部地震から1年5ヶ月振りにお目見え～ 3月26日(月)完成式

■東郷池の風物詩“四ツ手網”

昭和初期、東郷池では一辺が約9mある網の四隅に竹を張ったものを、湖岸の小屋の中にある滑車で上げ下げし、エビやシラウオ、コブナなどを捕る“四ツ手網法”が大変盛んで、橋津川河口から東郷池口まで約60の網小屋が設置され、船の航行が困難なほどだったそうです。

橋津川は川幅が狭いため、岸からすぐに小屋と網があり、天候や潮の満ち引きによって海の魚が池に入り、逆流する際に魚がよく捕れたそうです。

しかし、施設の修理にも手間がかかり時代の流れと共に急速に減退しました。その後観光用として、水明荘裏、松崎一区、松崎三区にそれぞれ1基、合計3基が建てられ東郷池のシンボルとして親しまれていましたが、平成28年10月の鳥取県中部地震により1994年頃に建てられた松崎一区の小屋を支えていた



写真/kava

水中の杭が折れ、次第に傾きはじめてたのです。その後、平成28年11月に松崎一区の小屋を撤去。地震から半年経過した頃、松崎3区の小屋も傾き始め、続いて棧橋も徐々に崩れはじめました。そして平成29年7月には、水郷祭を前に両棧橋が撤去となったのです。

地震から1年5ヶ月。平成30年3月26日(月)に完成式を迎えた新しい四ツ手網の支柱には、丈夫で錆にも強い鉄骨が使用され、以前のものと比べ耐久年数も期待できます。

そして、昔の面影を今に伝えるため当時と同じ木材を使用するなどのこだわりも見られます。小屋部分には松や杉の皮、網を支える支柱には、ヒノキのような香りがあり丈夫で“日本三大美林”にも数えられるアスナロを使用。

四ツ手部分、竿の一部の材木であるマメ科の植物“アカシア”は、硬くてよく粘り、衝撃や曲げにも強く、腐りにくく耐久性もある優れたもの。しかし、県内どここの木材店を探してもアカシア木材が見つからず皆で困っていたところ、町内の方が「うちの山にアカシアの木があるでえ」ヽ(*≥▽≤)ゞとの朗報が!

早速、苦勞して山からアカシアの木を切り出し加工、無事に設置することができたそうです。肝心の魚を捕る網は? 常時使用するものではないため池の中には無く、劣化を防ぐため小屋の中に収納。今後、撮影・取材等があれば実際に網を取り付け、使用することもできるそうです。

どんな様子で魚が捕れるのか、その日が来るのが楽しみです。

◆松崎一区四ツ手網/松崎三区四ツ手網◆

[総事業費]18,191千円

[事業期間]平成28年11月～平成30年3月

[設計]設計工房 小林優貴秀 一級建築士事務所

[施行]解体工事/株式会社小嶋

復旧工事/株式会社井木組

野花梅溪散策ツアー終了

多くのお客様にご来町いただき本当にありがとうございました。

■平成21年から始まった野花梅溪散策ツアーも今年で9年目を迎えました。今年度は、3月3日(土)～3月25日(日)までの23日間開催され、多くのお客様にご来町いただきました。

2月初旬には、野花地区や加工品グループ代表者との打ち合わせ、開催直前の2月28日には開催準備として観光協会、町、ゆアシス東郷龍鳳閣、中国庭園燕趙園が協力をし、野花地区散策コースの目印として約70本の“のぼり”を設置しました。

梅の花は、年明けからの零下続きの影響か、例年よりも数日遅い開花となりましたが、情報誌や新聞・ニュースにも大きく取りあげられ、はわい温泉・東郷温泉観光案内所への問い合わせも多数ありました。

期間限定の着地型観光プランとして、個人プラン(中国庭園燕趙園入園と野花梅溪散策(梅加工品付)、ゆアシス東郷龍鳳閣中国風呂入浴と野花梅溪散策(梅加工品付))に47人、団体プランは2件(80人)のツアーが催行されました。

湯梨浜町でお過ごしいただく団体プラン内容は多種多様。数ヶ月前から旅行社と連絡を取りながら町の立ち寄りスポットや行程等をご提案。野花梅溪散策だけでなく、中国庭園燕趙園入園や道の駅でのお買い物、ハワイ夢マートでのフルーツ試食プラン、湯梨浜町観光ガイド派遣もご利用いただき、お客様に大変喜んでいただきました。

4月に入り、泊漁港磯焼きプラン問い合わせや5月からの滝床料理プランの予約、県外からのドラゴンカーやグラウンド・ゴルフ体験の教育旅行予約もすでに入っており、今年度も忙しくなりそうです(*≥▽≤)/



樹に逢いに行く ～中国自然歩道 羽衣石城跡への道 幻の山桜編～

■全国的に例年よりも早い桜の開花を迎え、湯梨浜町のお花見スポットにも多くのお客様がお越しになりました。日本にはヤマザクラ、オオシマザクラなどの野生種9種類（原種）を基本に、100以上の変種が自生しており、花弁の数や色、花のつけ方を改良した園芸品種も作られ、固有種・交配種を含めると何と！600種以上の品種が確認されているそうです。日本の桜の約8割を占めるのは園芸種であるソメイヨシノですが、この湯梨浜町には今から約50年前、森林保全のための伐採の際に、大変見事なヤマザクラを発見、この樹は保護価値が高いのではないかとということで、伐採を免れたという“幻のヤマザクラ”があるという噂を聞きました。「全然知らんわー」「おじいちゃんから聞いたことはあるけど、見たことないなあ」「聞いたことはあるけど、もう無いらしい」とさまざまな声(´^`;) これはもう確かめるしかない！！ということで、当時をよく知り山歩きや植物にも詳しい案内人と共に、ヤマザクラに逢いに行くことにしました。



◆まずは羽衣石川をさかのぼり、川を渡った丘の上にある羽衣石城駐車場（登山道）からスタートし、羽衣石城を目指しました。はじめのうちは階段もあり比較的登りやすい登山道ですが、半分進んだ辺りから少し急峻な道になります。途中左へ行くと「羽衣池（地図にはお茶の水井戸と記載）」があります。※ロープを手がかりに歩く箇所もあり。羽衣池は昔、城兵の貴重な飲料水として使われていたと考えられ、羽衣石南条記に「清水、北洞より湧き出、大干魃といえども乾くことなし」と記されていますが「この井戸を汲み干すと大雨が降る」という言い伝えも残っています。また、天女がこの池で水浴をしている間に羽衣を農夫に奪われてしまったという伝説も残っています。



◆少し急な上りになったあたりから、目の前には大きな岩がゴロゴロ！羽衣石城は、貞治5年(1366)南条貞宗が険しい地形であり、防御に適したこの地を選び築いたお城。う～ん納得。これらは自然の大岩で、城出入りの重要な位置にあり敵の進撃を阻止するための岩として利用されていたと考えられています。

次に目の前に現れた巨大な岩は、天女が羽衣石山に降臨した際、羽衣を置いたという羽衣岩（羽衣石）。傍には小さな祠もあります。ここを過ぎればお城は近い！そしてついに登頂～*。(。>v<)ノ*。



スタートから寄り道しながら約30分。標高372mの羽衣石山は、心地よい風、眼下に広がる美しい山並み、東郷湖、遠く日本海まで見渡すことができる絶景ポイントです。美しい景色を眺めながらのコーヒーとチョコパイは最高でした♪



◆さてさてホッとしたのも束の間、お次は中国遊歩道「羽衣石城跡への道」羽衣石→十万寺ルートを進みます。まずは十万寺・波関峠・山田(三朝町)への分岐点である「三角点」を目指して出発～。あれ？歩きやすい！快適♪さすが自然歩道～(´Д^*)ノと思ったら、岩につかまり丘を登って下り、谷を越え・・「あの山の向こうまで行くぞ～」と遠くを指さす案内人。「え？あの山ってあの向こうですか?!」\¥(´Д^*)ノ// そんな私のモチベーションを上げてくれたのは、健気で可愛い春の植物たちでした。春爛(シュンラン)日本を代表する野生蘭。一輪だけ確認できま



した。時期が少しだけ早かったかもしれませんが。「馬酔木(アセビ)」穂になって咲く小さな花、緑の葉も美しい。馬が葉を食べると毒にあたり、酔ったようにふらつく木であるということから名前が付いたそうです。(などなど)そして、左手下には湯梨浜町国信、別所集落、真横には鉢伏山も見えました。



◆こうして羽衣石から1時間半、ついに“三角点”に到着～。ここからヤマザクラはすぐ近くにあるらしく、だんだんと気持ちが高まってきました。そしてヒノキ林の横を進んでいくと、|*° Д |あれだ！あの木だ！見上げると、真っ直ぐと伸びたヒノキの中に際立ってそびえるヤマザクラ。力強く大地に根を張り、まわりの木に少し遠慮しながら伸びる枝先にはたくさんのお花芽がついていました。(この日はまだ咲いていなかったー残念)計測してみると、なんと！幹まわりは3m33cm。樹齢はいったい何年くらいなのでしょう。50年前に植樹したヒノキも、目視ではとても計測できない高さ。調べてみますと、ヒノキは10年で4m、50年で17m、100年で23m成長するそうです。ヤマザクラはとても寿命の長い木で、バラ科サクラ属落葉高木、ケヤキによく似ており開花とと同時に若葉も展開されるのが特徴です。野生種であり、接ぎ木などをしていないことが長寿の理由の一つだといわれています。これにあやかって幹をスリスリ。健康で長生きできますように♪





◆さあ、十万寺方面へ降りていきます。道は少し分かりにくく感じましたが、案内人についていけば安心。こうして、ようやく川沿いに出てきました。ゴールは近い！雨風により道が流され、歩きにくい箇所もありましたが、滝や岩かげから聞こえる蛙の合唱を楽しみながら、苔むした石を渡り、見通しの良い道へ。ああ、長靴でよかった(T m T)



あれ？こんなところに立て看板「ぎゃーるご水」と書いてあります。この辺りの方言で蛙のことを「ぎゃーるご」と呼び、早魃(かんばつ)の年でも湧水せず蛙が生息していたのでこの名前が付いたようです。

昔からこの付近は、地区の農民が草刈山として草を刈り、天秤棒で担いで持ち帰ったとのこと。その際、喉をうるおした池水の味の良さは今でも語り継がれているそうです。

どうりでさっきの蛙の声が美しかったはずだ！どんなに美味しい水なのか、ちょっと確かめてみたくなりました。(飲んでいないけれど)この日は、湯梨浜の歴史を物語る南条氏が築いた羽衣石城、山頂の絶景、桜、オオモミジ、春の植物、下界の集落、山並み、ヤマザクラ、十万寺川、蛙の声、滝、など普段感じることの出来ない貴重な体験をすることができました。

中国自然歩道は、中国地方一周する総延長約 2,072km の長距離自然歩道で、鳥取県内のコースは島根県境から境港市→弓ヶ浜半島→大山→打吹公園(倉吉市)→三徳山(三朝町)→鷲峰山(鹿野町)→鳥取砂丘→久松山(鳥取市)→稲葉山(鳥取市国府町)→扇ノ山→芦津(智頭町)を經由して西粟倉村の若杉峠から岡山県に至る 323.8km です。このうち、湯梨浜町のコースは「羽衣石城跡へのみち」で羽衣石～山田(三朝町)までの 6km。皆さんも、季節ごとにお楽しみポイントが変わり、飽きない自然の魅力たっぷりのトレッキングコースを歩いてみませんか。新たな発見があるかもしれません(๑_๑)ゞ

大阪⇄鳥取 カニバス直行便 運行終了 湯梨浜町観光ガイドの会

■平成 29 年 12 月 16 日(土)～平成 30 年 3 月 31 日(土)までの 101 日間(年末年始運休日あり)、鳥取⇄大阪を結ぶカニバスが運行され、先日無事終了いたしました。

今年度は三朝温泉や皆生温泉のお客さまも混乗されているため、どのお客さまにも楽しんでいただけるよう、内容や話し方を工夫しながら水明荘前から千年亭までの往復添乗業務を行いました。平成 29 年度はわい温泉・東郷温泉へ宿泊カニバス利用者は 1,682 人。年々乗車率は下がっているものの、毎年楽しみにしてくださるお客さまもいらっしゃいます。バスの中でのお客さまとの



の対話や拍手、降車時の「楽しかったよ」という温かいお声掛けが何よりの励みと力になりました。今年度のカニバスには 12 名のガイドの会メンバーが業務にあたりましたが、そのうち 3 名は新メンバー♪

ガイドの会としても良い刺激を受けることができました。今後も新たな活動を含め、スキルアップしながら町の魅力発信に努めていきます。

東郷湖羽合臨海公園(浅津地区)にナチュラルガーデンを

■東郷湖羽合臨海公園の浅津地区は、埋め立て造成基盤上に昭和 54 年にⅠ期地区、昭和 61 年にⅡ期地区がそれぞれ開園してから現在まで大きな更新工事はなく、当時植栽された樹木は生育にともなって密生や生育不良が目立っていました。そこで、平成 28 年より中央拠点である浅津地区の公園を、優先的にリニューアル整備をすすめています。



生育不良や密度が高い樹木を除伐し、見晴らしが良い明るい空間に。現存する植栽は雑草の発生や水分の蒸発、病虫害の発生を防ぐなど、樹勢回復のため植物の地表面に土や伐採木のチップをリサイクルしたものを覆いました。

そして、季節感と彩りのある植栽として提案されたのが、植物の特性を活かしより自然に見せる「ナチュラルガーデン」です。2013 年に開催された「第 30 回全国都市緑化とっとりフェア」メインガーデンを監修され、世界的に活躍されているポール・スミザーさんを講師に 3 月 18 日(日)約 20 人の地域の皆さんと一緒に、新しい公園へと変えていくガーデニング体験教室が行われました。

ガーデンデザインコンテスト大賞/松田美奈子さん
作品タイトル/天女(天に舞う鳥や蝶)に愛される庭
↓↓↓写真はイメージ(CG)です。



メインガーデンのモデルとなったのは、「第 4 回ととりの自然を活かしたガーデンデザインコンテスト」の大賞作品で、尼崎市にお住まいの松田美奈子さんの「天女(天に舞う鳥や蝶)に愛される庭」です。

遮蔽物(しゃへいぶつ)がなく風や西日に強い、また積雪の多い土地柄も考慮し、その環境に適した植物が選ばれ、テーマにもある「天女」については、グラスなどの葉が風に揺れる姿を「波」として、秋のススキやパンパスの穂を「羽衣」に見立てています。

低木を配して日陰の場所を作った「木陰ゾーン」、碑文前には黄色や青の背丈の上がらない植物を配置した「碑文前小球根ゾーン」、春は新緑、秋は穂、冬は刈り込みで風景が作れる「グラスゾーン」など、一年を通して楽しめる日本のハワイらしくトロピカルで鮮やかな黄色をメインに、県内では湖山ナチュラルガーデンに次いで二番目となった湯梨浜町の浅津公園。今後は、県西部へも「花と緑で伝える最高のおもてなし」を目指していきます。

スタンプを集めてプレゼントをもらっちゃおう♪ トリパスでお得に周遊♪



■鳥取県の旅が楽しくなる魔法の1冊♪
トリパスを提示すると、各施設で優待特典が受けられとってもお得！バッグにもポケットにも入るコンパクトサイズなので持ち運びにも便利です。郵送で応募するスタンプラリーや周遊オススメスポットの紹介などもありますよ。

**[期間]平成30年4月1日(日)
～9月30日(日)**

●●湯梨浜町優待施設/内容●●

東郷工	国民宿舎水明荘 (旭132) 宿泊のお客様 当日1回50分貸切風呂サービス
	湖泉閣養生館 (引地144) 日帰り入浴 通常料金大人800円→600円 小人400円→300円
	ゆアシス東郷龍鳳閣 (引地560-7) 入浴料・全館利用 大人870円→800円 中人620円→570円 小人410円→380円
ア	道の駅燕趙園 (引地563-1) 梨ソフトクリーム50円引
	中国庭園燕趙園 (引地565-1) 入園料2割引 大人500円→400円 小人200円→160円
	中国土産老龍頭 (引地565-1) オリジナルソフト「楊貴妃のささやき」380円→330円
はわいエリア	かねまさ・浜下商店道の駅はわい店 (宇野2343) お買い上げ金額から1割引
	望湖楼 (はわい温泉4-25) 日帰り入浴大人のみ割引1,000円→700円
	千年亭 (はわい温泉4-62) 日帰り入浴大人1,000円→500円、小人500円→250円
	ゆの宿彩香 (はわい温泉4-74) 施設内売店商品1割引
	羽衣 (はわい温泉21-1) 日帰り入浴 通常料金大人600円→500円、小人300円→100円
	山本みやげ店 (はわい温泉6-10) お土産品10%off(一部商品除)/黒豆茶無料サービス
ア	ハワイゆ〜たうん (上浅津204-2) 入浴料大人360円→310円、 小人210円→160円 幼児100円→80円
	あかまる牛肉店ハワイ店 (田後1455-1) お買い上げ総額2,000円以上で5%off

[問合せ]鳥取県観光連盟(0857)39-2111

<http://www.tottori-guide.jp/>

レイクアクティブ体始まるよ!

お待たせいたしました(◡‿◡) 今年も、大人気レイクアクティブ体験が始まります。皆で東郷湖を楽しんじゃおう!

4月28日(土)～5月6日(日) までのGW期間に営業! 5月の営業日等は、Café ippo facebook、観光協会 facebookでもご案内いたします。

Sup
- サップクルージング体験 -
体験時間 / 30分
大人 1000円
小学生以下 800円

Canoe
- カヌー体験 -
体験時間 / 1時間
大人 1000円
小学生以下 800円

Lake tuber
- レイクチューバー体験 -
体験時間 / 10分
大人 700円
小学生以下 500円
ペア (大人1名小学生以下1) 1000円

サップクルージング体験

もっとも東郷湖を身近に感じられる SUP。湖中の魚がパシヤン!! 歓迎のサプライズも♪

10:00～16:00(15:30 受付まで)

カヌー体験

湖の風景を眺めながらスイスイと水面をすすむ心地よさ♪ 風も気持ちいい～

10:00～16:00(15:00 受付まで)

レイクチューバー体験

走って転んで大暴走! 幼児から大人まで楽しめる人気アクティビティです。

10:00～16:00

[問合わせ/申込]予約なしで OK。直接お越しください。

Café ippo (湯梨浜町南谷) (0858) 35-6161

湯梨浜イベント情報

「海の駅とまりフェス」

[開催]4月22日(日)

[時間]7:00～日没

7:00～ビーチクリーン受付開始

8:00～石脇海岸ビーチクリーン

9:00～サーフィンコンテスト・フード・体験コーナー・ビーチグラウンド・ゴルフ・赤ちゃんヒラメすくい・海の展示コーナー

※サーフィンコンテストは日没まで開催予定

[場所]石脇海岸(湯梨浜町)

[問合せ]CROWD SURF (0858)34-6400

「ポーセラーツ体験」

真っ白な食器をキャンパスにして好みの色や柄の転写紙を貼り、オリジナルの食器を作るハンドクラフトです。

[開催]4月21日(土) 毎月第3土曜日開催中!

[時間]10:00～ **前日までに要予約**

★食器は、プレート・コースター・マグカップ・グラス・お茶碗の5種類からお選び下さい。

[料金]お一人様 3,000円★ランチ・ドリンクバー付

[場所]Café ippo

[申込・問合せ] Café ippo (0858) 35-6161

「九品山会式(くほんさんえしき)」

旧暦3月14日と15日に行われる歴史のあるご供養です。心を添えてお参りしましょう。2日間は大伝寺境内には多くの露店も並び、とても賑やかです。

[開催]4月29日(日) ご供養 12:00～21:30

★露店出店★12:00頃～22:00頃

4月30日(月・祝) ご供養 8:00～12:00

流れ勸請中将姫練り供養 14:00～

★露店出店★7:00頃～22:00頃

[場所]九品山大伝寺境内(湯梨浜町引地)

[問合せ]九品山大伝寺 TEL (0858) 32-0954

「伯耆国一ノ宮倭文神社例大祭」

安産の神様として有名な下照姫命をはじめとする7柱の神をお祀りする神社です。お神輿や稚児行列も必見!

[開催]5月1日(火)

[時間]10:00～神事 14:00頃～お神輿

[場所]倭文神社境内他(湯梨浜町宮内)

[問合せ]倭文神社社務所 TEL (0858) 32-1985

グラウンド・ゴルフ国際大会 YURIHAMA2018

5/19(土)・5/20(日)

第23回中華コスプレ大会 6/2(土)・6/3(日)

第30回グラウンド・ゴルフ発祥地大会

6/9(土)・6/10(日)

ホテルバス(宿泊者対象)6/9(土)～6/24(日)

第19回ハワイアンフェスティバル 2018 ハワイ in ゆり

はま 7/7(土)・7/8(日)

水郷祭 7/22(日) とまり夏まつり 7/28(土)

※詳細は順次お知らせ致します。

農業で住みます芸人 in 湯梨浜

加藤アプリ

加藤アプリさんの農業体験の様子や、湯梨浜

の食材を使った得意のお料理などが更新されるブログとツイッターはコチラ↓

ツイッター https://twitter.com/bat_ten23

ブログ <http://agriculture.yoshimoto.co.jp/yurihama/>

湯梨浜町 PR 大使 谷本耕治

★全国で活動中の“こうちゃん”の近況やスケジュールなどをチェック! みんなで谷本耕治さんを応援しよう。

ブログはコチラ <http://ameblo.jp/koji-tanimoto/>

(問合せ)プロミネンス・ハーツプロダクション

<http://p-h-p.jimdo.com/>

